

「燃料費調整制度」の概要

弊社では「ガス料金の透明化」を目的として、すでに都市ガス会社、電力会社や一部のLPガス会社でも採用され、幅広くお客様に知られている「燃料費調整制度」を平成27年3月度検針分より導入致します。

①燃料費調整制度とは

毎月値動きを伴うLPガス輸入価格（CP価格）と為替レート（TTS）の変動を「速やかにガス料金に反映させるしくみ」です。

②燃料費調整額を算出する仕組み

弊社の燃料費調整額は、以下の算式に基づいて算出しております。

$$\text{燃料費調整額 (円 / m}^3 \cdot \text{税抜)} = (\text{原料価格} - \text{基準原料価格}) \div 1,000 \div 0.482$$

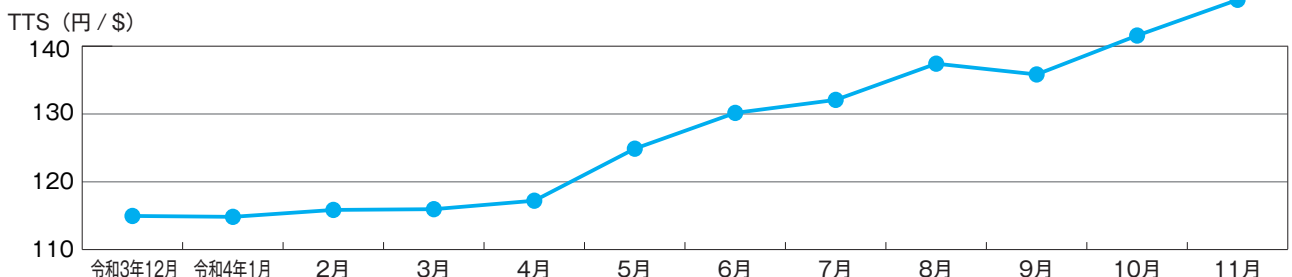
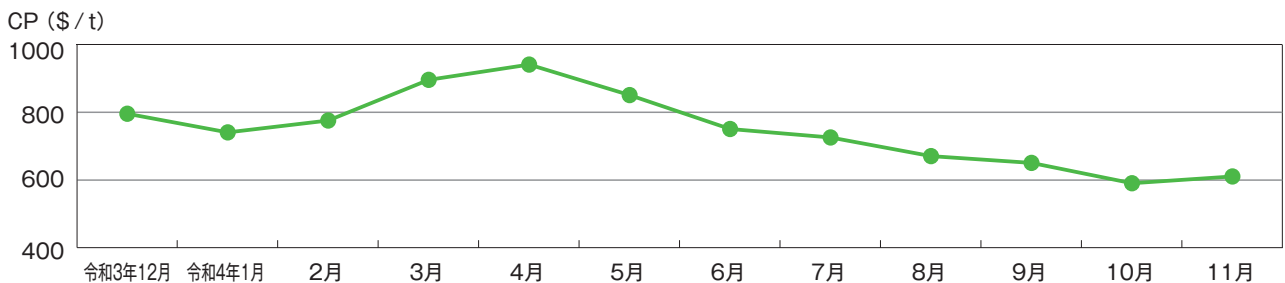
- ◎原料価格 (円 / t) : 当月CP×為替レート (TTS)
- ◎基準原料価格 (円 / t) : 平成27年1月の原料価格 50,907円
- ◎0.482 : 重量単位 (kg) から体積単位 (m³) に変換するための産気率
- ◎LPガス輸出価格 (CP、\$ / t) : サウジアラビアの国営会社サウジアラムコ社からの通告価格
- ◎為替レート (TTS、円 / \$) : CP採用月の前月21日～当月20日の対顧客電信売相場の平均値

③調整頻度および調整単価

調整は毎月行い、調整額が小数点第二位以下の場合は切捨てし、請求時の1円以下は四捨五入となります。

燃料費調整額算出データ

	平成27年 1月	令和3年 12月	令和4年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
CP (\$ / t)	425	795	740	775	895	940	850	750	725	670	650	590	610
TTS (円 / \$)	119.78	114.96	114.83	115.85	115.96	117.21	124.88	130.16	132.08	137.42	135.83	141.57	146.84



11月の燃料費調整額

燃料調整額は、80.21円（税抜）です。

令和4年12月度検針分の燃料費調整額 （基準原料価格との増減）

$$\begin{aligned} & \text{燃料費調整額 (円/m}^3 \cdot \text{税抜)} \\ & = (89,572 \text{ (円/t)} - 50,907 \text{ (円/t)}) \div 1,000 \div 0.482 \\ & = 80.21 \text{ (円/m}^3 \cdot \text{税抜)} \end{aligned}$$

燃料費調整額の算出について

従量料金への適用	当月CP (\$/t)	為替レート TTS (円/\$)	当月原料価格 (円/t)	基準原料価格 (円/t)	燃料費調整額 税抜 (円/m ³)
令和3年11月	870	113.02	98,327	50,907	+98.38
令和3年12月	795	114.96	91,393	50,907	+83.99
令和4年1月	740	114.83	84,974	50,907	+70.67
令和4年2月	775	115.85	89,783	50,907	+80.65
令和4年3月	895	115.96	103,784	50,907	+109.70
令和4年4月	940	117.21	110,177	50,907	+122.96
令和4年5月	850	124.88	106,148	50,907	+114.60
令和4年6月	750	130.16	97,620	50,907	+96.91
令和4年7月	725	132.08	95,758	50,907	+93.05
令和4年8月	670	137.42	92,071	50,907	+85.40
令和4年9月	650	135.83	88,289	50,907	+77.55
令和4年10月	590	141.57	83,526	50,907	+67.67
令和4年11月	610	146.84	89,572	50,907	+80.21

液化石油ガス市況調査 （令和4年6月末現在）

6月単独集計／単位：円（税込）

ガス使用量	5m ³	10m ³	20m ³	50m ³
当社平均	4,959	7,898	13,523	29,129
三重平均	5,224	8,342	14,288	30,331
全国平均	5,413	8,824	15,303	33,292